〃五年　八四日分　〃十四年　三二四日分　〃二十三年　五九七日分
〃六年　一〇八日分　〃十五年　三五四日分　〃二十四年　六二七日分
〃七年　一三二日分　〃十六年　三八四日分　〃二十五年　六六九日分
〃八年　一五六日分　〃十七年　四一四日分　以上一ヶ年ニ付日給三十二日分ヲ加算スルコト
〃九年　一八〇日分　〃十八年　四四四日分
〃十年　二〇四日分　〃十九年　四七四日分

土、定休日臨時出勤ノ場合ハ日給三割増シ増給サレ度シ

蓮宗製作所従業員一同

〃

家庭の皆様に一言御挨拶申上ます

▲大景気の会社

蓮宗製作所は次本金三百万円で（現在ハ六百万円）昭和六、七年の不景気の時もモウケて一ヶ年七歩の配当をして居ります。最近は陸軍一海軍の仕事が大変おモウケをして居ります、即ち昨年の十二月には一割の配当をしました、三十万円を重役三人で分配したのです、其の他に会社は大拡張をして鉄骨の大工場二棟を建築中です

▲悔めお取ユ!!　十八年勤め死人なら五百五十円!!

おんおに会社は大モウケをしてゐるにも不拘、会社創立当時から働いた人が昨年不幸にも死亡したとおろ会社は五百五十円しか勤続手当をくれない又六年勤めて死人な人に二百円しかくれないのです

東京市電気局は昨年十八年居た人に三千百円くれました

鉄道現業員は二十年勤めて二千円の手当と毎年二百円の恩給を貰つて居ります。海軍工廠に勤めた人も大体右の様な手当を貰つゐます、会社は陸海軍の仕事をしながら毎年重役は三十万円もモウケて居りながら私達はおんとうじメおおとでせう。

▲私達の歎歎を見もしない重役!!

そこで一月二十八日全従業員大会を開いて勤続手当の増額と十一ヶ条の歎歎をした所が会社は取ユが大会を開いたのは不都合だと言つて私達の心からで去る五日夕から黄船演藝場に汨り会社の反省する近年小さとを万場一致決定しました。

▲日本労働同盟とは？

私達を應援してくれる日本労働同盟は、其正芝園橋に十八万円の会館を持ち三十余万円の基金を持つて居ります、尚本年は労働者アパート建設する計畫を立て大藏省から四万五千円の低利資金を借り入れる事とおつた、最も眞面目な社会から信用されて居る最大の組合であります、会社はいろ〳〵な嘘八百をならべ立て切崩そうとして居りますから充分御注意願います。

尚会社から近日種々なオドカシ文句の手紙が行くと思ひますが決しておんなものに驚かないで下さい

昭和十年二月八日